

与那国島原産 化石サンゴ飼料とは

日本の最西端の島、沖縄県与那国島から産出された良質な化石サンゴが原料です。“サンゴ”と言うと海中をイメージされると思いますが、化石サンゴとは、10万年前の清浄な海中に育ったサンゴが、その後の海面低下によって陸上に化石として露出したものです。この地層から採掘された化石サンゴは比較的年代が若く変質が顕著でなく、サンゴの原形を保った状態で保存されています。化石サンゴの主成分は炭酸カルシウムですが、その他に70余種類のミネラルも含まれています。

飼料「ウルカル」は化石サンゴを天然の素材のまま、化学的に何ら手を加えることなく未焼成で粉碎・精製したミネラル補給飼料、カビ毒(マイコトキシン)除去用資材です。10万年の眠りを経てお届けする化石サンゴ飼料「ウルカル」をぜひお試しください。

特徴

- サンゴ飼料「ウルカル」は、カビ毒(マイコトキシン)除去能力を発揮。
- 乳質(体細胞等)の改善、乳量の増加、繁殖成績向上。
- 多孔質のため重金属イオンや有害物質の吸着除去にも威力を発揮します。
- 自然界に存在するカルシウム化合物の中で最も吸収率の高い炭酸カルシウムを含んでいます。
- サンゴ化石には、カルシウム、マグネシウムをはじめ70余種類のミネラルが含まれていて、動物の様々な疾病の予防や体力の増強に効果的です。
- 吸着性が高いため、糞の臭いを取り除き、不快な畜舎の臭いの問題を解消します。

カビ毒(マイコトキシン)が及ぼす影響

- 飼料摂取の減少、生産量の低下
- 免疫抑制
- 抗病性低下(病気にかかりやすくなる)
- 繁殖成績の低下(受胎率の低下、流産など)

マイコトキシン中毒とは

- 急性のものでは、突発性の下痢と肝機能障害の主症状を呈する。
- 慢性のものでは、消化障害、急性乳房炎、呼吸器病、および飼料効率、免疫能と繁殖性の低下、低体重と虚弱子牛の出生率がある。

原材料:サンゴ化石

成分表 (ウルカル100g中)	
カルシウム	38.5g
マグネシウム	422mg
リン	25.8mg
鉄	36.2mg
ナトリウム	16.0mg
カリウム	2.90mg
銅	0.13mg
亜鉛	0.19mg
マンガン	2.00mg
ケイ素	240mg

[製造業者] コーラルインターナショナル株式会社

〒907-1801 沖縄県八重山郡与那国町字与那国4654

URL <http://www.coral-int.com>

☎ 0120-4792-35

ヨナクニ サンゴ